



九州産業大学付属 九州高等学校 新聞

第112号
平成28年11月1日

卓然自立

TOPICS

- ・校長挨拶・散歩道……………1
- ・体育祭……………2
- ・その他行事……………3
- ・CLUB NEWS……………4

発行 九州産業大学付属九州高等学校

福岡市東区善根駅東2丁目22番1号
TEL (092) 681-0461 代
FAX (092) 671-4240
URL <http://www.kyushu-h.jp/>



校長
武田 壽一

今学期を振り返って

突然の台風発生に日程やプログラムの再検討をしていたところ、折りが天に通じたのか、予定どおり体育祭を「完全実施」することができました。今年のテーマは「始道(しどう)」。

文化祭と同一テーマで行う新しい試みです。グラウンドでは、生徒一人ひとりが澆刺と青春のエネルギーを完全燃焼。先輩からDNAを受け継ぎつつ「新境地」を目指し、行事の運営・進行の随所に自主性の涵養が見られました。この成功を受けて、体育祭が今後、ますます生徒主体のイベントとなっていくことが期待されます。大変多くの保護者の皆様にご来校頂きましたことを、厚く御礼申し上げます。

10月初旬には、同窓会設立50周年記念式典が、多数の卒業生・来賓・旧教職員を迎えて、ホテルオークラ福岡で開催されました。その際、吹奏楽部・応援団部・チアリーディング部による公演が行われ、活力溢れかつ華やかなパフォーマンスを披露。会場の雰囲気と出席者の胸を、同時に熱くしてくれました。

九州高校の「始道」は50余年前。卒業生総数も3万人を超えました。これをきっかけに、同窓会がますます盤石の組織に発展し、また、創立者による「始道」から半世紀を経た本校が、これからもさらに幅広く長い道を、「教育」という大地に刻み続けることを強く確信しました。

夏休みには姉妹校であるソウル世宗高校の訪問団(生徒29名・引率教

師3名)が来校。一団は、生徒宅でのホームステイと福岡近郊の見学・観光を楽しみました。今後とも40年以上にわたる両校の絆を大切に育み、若者の未来を豊かで実り多いものにするため、交流をいっそう深めたいと考えています。

2年生は11月上旬より、普通科が「韓国・ソウル」「大阪・北陸・中部」「スパー特進クラス」が「英国・ロンドン語学研修」「デザイン科が「フランス・パリ美術研修」へと、それぞれの目的を掲げ修学旅行に出かけます。ちなみに、韓国修学旅行は3年ぶり、ロンドン語学研修は今回が初めての実施となり、生徒は期待に胸を膨らませています。国内・国外とも、その模様がHPに逐次掲載される予定です。是非ご覧下さい。

部活動の活躍も大いに注目されます。男子ソフトボール部、水泳部、空手道部、チアリーディング部、陸上競技部、美術部が全国大会に出場。また、吹奏楽部が「マーチングコンテスト」で金賞・九州大会初出場を果たしたことも特筆に値します。ますます躍進する九高生に、熱い声援をお送り頂きますよう、お願い申し上げます。

3年生は進路決定のため、粉骨碎身の毎日です。近年、センター試験の受験者に加え、国公立大や地元有力私大のみならず、関東・関西の大学への志願者も増加しています。今後、推薦入試の合格を皮切りに、朗報が続々と届くことでしょう。

絶えず成長し続ける生徒に、最善の指導とサポートをするため、教職員一同、日々の教育活動に一致団結邁進する所存です。保護者の皆様には、本校の教育方針及び教育活動を十分ご理解の上、ご指導ご鞭撻の程、重ねてよろしくお願い申し上げます。

はなの散歩道

先生達の健康診断が、1年に1度行なわれる。職員室でこんな会話が交わされた。「体の調子は悪くないけど、去年に比べて体重が減っていたなあ」「僕もね、昨年と比べてウエストが細くなっていたよ」「毎日の勤務のせいかね」◇偶然これ聞いていた学年主任が言った。「最近、僕は体重が増えてますよ」「うーん。頭脳労働と肉体労働の差か」「クラス担任は頭と体と両方のエネルギーが必要だしね」「確かにご苦労をかけていますけど」と、年下の学年主任の先生も困惑気味である。◇ベテランの先生が続けて言った。

「例えば学年主任が鵜匠だとすると、クラス担任は、魚を捕ってかわえてくる鵜みたいな役割だね」「それではやっぱり痩せてしまうよ」「魚を飲み込みたい時もあるけど、自分勝手にできないからストレスもたまるし」◇話は学年主任に不利な方向に進んでいる。◇「教室で生徒の相手をしていると疲れてぐっすり眠れるけど、夜中に思い出して目が覚めることもあるなあ」。会話はさらにクラスの状況に及んだ。「当然、担任として『船頭』の役割をしているつもりだけど、生徒が好き勝手に權を濫いで、船があらぬ方向に行ってしまうことがあるしね。この前なんか、あやうく転覆しそうになったよ」「しかも船頭の数が増えたら多いから、ことわざじゃないけど、船が山に登りそうになるなあ」◇傍らでこの会話を聞いていた、別の先生がぼつりとつぶやいた。「この学校は長良川か」

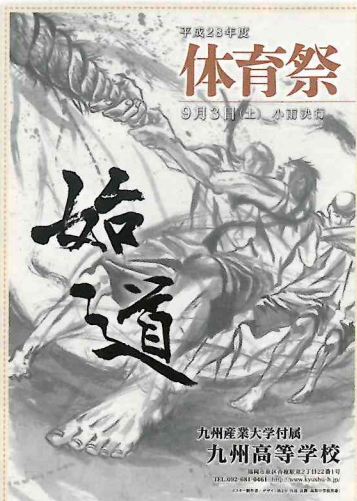
体育祭開催

9月3日(土)、九州高校の2大イベントのひとつである、体育祭が行われました。当日は幸いにも天候に恵まれ、無事本番を迎えることが出来ました。

8月下旬というまだ暑さの残る中での練習でしたが、昨年に負けない体育祭にしようという思いから、集中して取り組めていたようです。

前年度に引き続き「部活動紹介」も行われ、各クラブの部員が堂々と行進。その姿に、爽やかさと活力溢れる「部活動の毎日」が凝縮されたかのようでした。

赤、白、青、黄の4ブロックで競われた競技や、ブロック対抗応援合戦 学校応援では、盛り上がりが最高潮に達していました。



28年度ポスターデザイン

2年 呉屋 良磨

(高取中出身)



優勝ブロック

白ブロック長

3年 吉野 史稀

(篠栗北中出身)



私は、本年度の体育祭の白ブロック長を務めました。私達応援団員は、夏休みに演舞やダンスの練習をし、また、体育祭の練習計画を考えたりしました。全体練習が始まり、うまくいかない事も多くありましたが、3年生を中心としたみんなの協力もあり、徐々にまとまりのあるブロックになりました。衣装を作ってくれた衣装係やバックボードを書いってくれたデザイン科のみんな、色々な人の協力のおかげで応援合戦優勝、総合優勝をする事ができました。特に、本年度の体育祭は生徒が中心となり、4ブロックが一体となる事ができました。先生方や生徒の皆さんなどの協力のおかげです。ありがとうございました。

体育委員長

3年 村岡 昌紀

(篠栗中出身)



今年の体育祭は、「始道」と言うテーマのもと、生徒の自主性を重んじて練習から取り組んできました。昨年までとは違い、指示や連絡など全てにおいて生徒の手で実施されました。今までに無い取り組みだったこともあり、各ブロックとも大変だったと思います。さらに天候の関係でうまく練習がでない日もありました。そんな中でブロックがひとつにまとまり、全校生徒が心をひとつにし、心配された台風を吹き飛ばすような体育祭になりました。ブロック長、応援団長、全校生徒のみなさん本当にありがとうございました。



同窓会設立50周年記念公演 『泥かぶら』上演

6月9日、同窓会設立50周年記念公演として、劇団・新制作座を招き、文部大臣奨励賞受賞の『泥かぶら』がQコムにて上演されました。生徒の胸に、人の心の優しさで生きる喜びが強く訴えられ、共感と感動の拍手が鳴り止みませんでした。

主役の小津和穂さんは18期の卒業生。終演後舞台から、こう語りかけました。「母校で公演ができてとても光栄です。デザイン科の出身ですが、進路に思い悩んでいた時『泥かぶら』を観て舞台女優の道を志し、高校の恩師のおかげで希望を叶えることができました。何事も認められるまでやり抜くことが大事です。いい仕事をして下さい。人生は一度切りですから」。この言葉に感銘を受けて、会場はさらに大きな拍手に包まれました。



キャリアデザイン

6月15日、進路行事の一つであるキャリア・デザインが実施されました。

1年生は、適性検査の結果をもとに進路学習を行い、2年生は大学の先生を招いての出前講義を受講しました。3年生は各クラスに分かれて、前年度3年生の担任の先生から、進路状況や、学習のアドバイスをいただき、今後の受験勉強のあり方を考える良い機会となりました。

生徒達には今回の体験を今後の進路選択に役立ててもらいたいと思います。



九産大見学会

7月2日に2年生普通科（S特・特進除く）・デザイン科の生徒を対象に九州産業大学見学会が実施されました。九州高校は九州産業大学の付属高校ということもあり、毎年多くの卒業生が進学しています。文系・理系に分かれての学部紹介があったのち、本校卒業生の案内のもと大学キャンパスを見学し、大学を身近に感じる貴重な体験となったようです。これを機に、将来の自分を思い描き、目標達成に向けて大きな一歩を踏み出してくれることを願っています。

アカデミックキャンプ 実施報告

7月12日より2泊3日の日程で、1・2年生スーパー特進クラス対象のアカデミックキャンプを玄海ロイヤルホテルにて実施しました。事前計画に基づいた自学自習に加え、1年生は日本語、2年生は英語によるディベート大会などを行いました。ディベート大会では、2年生は立論から総括までを全て英語で行うと共に、1年生の指導も務めました。また、1年生は先輩の協力を得ながら初めてのディベートに積極的に取り組み、その後の交流会でもたくさんのアドバイスをもたらしていました。生徒実行委員主導で実施したこのキャンプは、自主性や協働性、そしてスーパー特進1期生・2期生の絆をさらに深めた実り多き研修になりました。

美術交流会

7月26日から29日まで、Qコムのホールにて説明を行った後、7講座に分かれて約2時間の「実技体験」を実施しました。この交流会の特長は、中学校の美術部の1年生から3年生まで参加でき、また、実技指導を本校の美術部・写真部・漫画研究部・モダンアート部の生徒が担当している点です。美術が好きで、絵を描く事を得意としている参加者が多く、体験中の雰囲気は和気藹々。リピーターとなる中学生も少なくないようです。

本年度で14回目を迎えるこの行事は、毎年約100名ずつ増えて、参加校数101校、約1200名の参加者数となりました。

デザイン科の先生からこんな声が聞かれました。
「来年度デザイン科設立50周年を迎え、『造形芸術科』に名称変更するにあたり、中学校の先生と保護者には、Qコムのスクリーンで詳しい科の説明を聞いてもらいました。この交流会に引率して頂いている先生方と私たちが、美術教育を通じて更に関係を密にしたいと思っています」



CLUB NEWS!! 2016 夏

チアリーディング部

全日本選手権大会（JAPAN CUP2016）出場

ジャパンカップ連続出場7年目、念願のDiv1準決勝進出を果たすことができました。昨年の悔しさをバネに、チーム一丸となつて一年間必死に努力した結果です。「諦めず気持ちを強く持てば不可能を可能にできる」ことを生徒たちが示してくれました。この経験で得た多くのものがこれから繋がるように、また次のステージに向かって、一歩一歩地道に活動が続いていきたいと思えます。多くの皆様の温かいご声援ありがとうございました。これからもうかがいませう。これからも「元気・勇気・笑顔」をお届けできるよう頑張つてまいります。今後とも応援宜しくお願い致します。



陸上競技部

インターハイ出場

7月30日、岡山県シテイライオスタジアムにてインターハイが行われ、3年久坂桃花（多々良中出身）が出場しました。昨年は悔しい思いをしただけに、今年は400m・400mハードルと2種目に挑んだ九州大会。しかし1日目、得意の400mで敗れて迎えた2日目のハードル。レースは混戦で、正式発表で3位入賞と判定され、全国大会の切符をもぎとりました。初めての全国大会は予選落ちと少し苦しい思い出になったかもしれせん。しかし、そこに至るまでの精神力の強さは素晴らしいもので、今までの悔し涙を最後は見事、嬉し涙に変えてくれました。ご声援ありがとうございました。

水泳部

第84回日本高等学校選手権水泳競技大会出場

8月17日から20日にかけて、広島ビッグウェーブにおいて第84回日本高等学校選手権水泳競技大会が行われ、本校からは個人・リレー種目に22名が出場しました。個人種目では、男子200M背泳ぎにおいて2年 金川遼祐（鞍手南中出身）、女子200M平泳ぎにおいて3年 熊本佳奈（宮竹中出身）がそれぞれB決勝に進出しました。チーム全体としては昨年度を上回る結果を残すことができず、満足のいくものではありませんでした。来年度は一人でも多く決勝に進み、入賞できるように頑張りたいと思います。ご声援ありがとうございました。

空手道部

インターハイ空手道競技大会出場

7月30日から8月2日、山口県ながと総合体育館において、全国高等学校空手道選手権大会が行われました。男子個人組手では3年生の廣寄隆朗（自由ヶ丘中出身）が1回戦で惜敗いたしました。女子個人組手では3年生の入江友那（前原中出身）が3回戦まで進出し、ベスト16と健闘いたしました。今後は男女共に、新しいチームとなり新人戦を勝ち上がり、全国選抜大会、夏のインターハイ出場を目指して頑張りたいと思います。今後ともご声援宜しくお願い致します。

男子ソフトボール部

インターハイ出場

8月に開催されました「美しく咲け君の笑顔と努力の華2016情熱疾走 中国総体」に出場（25年連続25回目）致しました。初戦は、白石工業高校（宮城県）と対戦し、2対0で快勝しました。第二次抽選を経て、次の対戦相手は、強豪 飛龍高校（本大会優勝校）でした。初回、先発投手の立ち上がりを攻められ2点を失いましたが、その後、ゲームを立て直し1点を返します。しかし、チャンスを活かすことができず、惜しくも勝利を逃しました。この教訓を活かし、更に練習を重ね、目標達成に向けて、精進していきます。いつも多くのご支援・ご声援を頂き、監督・選手一同、大変感謝しております。ありがとうございました。

吹奏楽部

九州大会出場

6月12日、福岡国際センターにて第30回福岡県マーチングコンテストが行われました。過去にあと一歩で涙を吞みできたこの大会で見事金賞を獲得し、更には創部初となる九州大会への切符をつかむことができました。

10月9日に行われた九州大会では、別府のビーコンプラザまで来てくださった方も。多くのご声援をいただき、ありがとうございました。本年度もたくさんの方の大会・演奏会に参加する予定です。これからも演奏に更なる磨きをかけてまいりたいと思いますので、引き続きご声援の程、宜しくお願い致します。

ボランティア愛好会

保育園夏祭り参加

8月6日、福津市のいりどり真愛保育園において夏祭りが開催され、ボランティアスタッフとして部員16名が参加しました。

愛好会発足当初から今年で3度目の夏祭りへの参加です。突然の雨に戸惑う場面もありましたが、生徒たちは園の先生方に相談しながら自ら考えて行動していました。多くの方々のふれあいを通して、奉仕の心や感謝の心を育むことができ、貴重な経験をさせていただきました。

今後も生徒たち自身がやりがいを見出しながら、地域や社会に貢献できるような活動を継続していきたいと思えます。

美術部

第40回全国高等学校総合文化祭出場

高文連全国大会の広島総文祭では、貴重な経験をたくさんしました。開会式の規模も大きく、展示作品のレベルの高さには驚くばかりでした。作品は会場の見やすい場所に展示されており、全国大会の会場でも多くの方々に見ていただき、自信になりました。また、他県の作品の制作手法や構図など、様々な表現を見ることができ、大変勉強になりました。



3年 木原 慎平（香椎第3中出身）

今回の経験を今後の作品制作に活かしていきたいと強く感じました。